

様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

Table with 3 columns: Address, etc. Rows include 愛宕1・2丁目, 網川原, 網川原1・2丁目, 上沼, 大島, 親松, 新光町, 鳥屋野, 鳥屋野1~4丁目, 美咲町1・2丁目.

●位置図



●施設・団体

Table listing facilities and organizations: 市役所・区役所等, 警察・消防, 消防団, 水防倉庫, 一時避難場所, 広域避難場所, 主利な用要施設配設慮者 (幼稚園・保育園, 高齢者福祉施設, 障がい者福祉施設).

●人口

Table of population statistics: 総人口, 0~4歳, 5~14歳, 15~74歳, 75歳~, 65歳以上人口, 世帯数, 一世帯あたり人口, 人口密度, 昼間人口. Includes a pie chart showing age distribution: 0~4歳 (6.7%), 5~14歳 (6.8%), 15~74歳 (76.6%), 75歳~ (10.0%).

●建物関連指標

Table of building-related indicators: 総棟数, 木造 (S55年以前建築, S56年以降建築), 非木造 (S55年以前建築, S56年以降建築), S56年以降建築物. Includes a pie chart showing building type distribution: 木造 (90.9%), 非木造 (9.1%).

●地区内の避難所・津波避難ビルなど

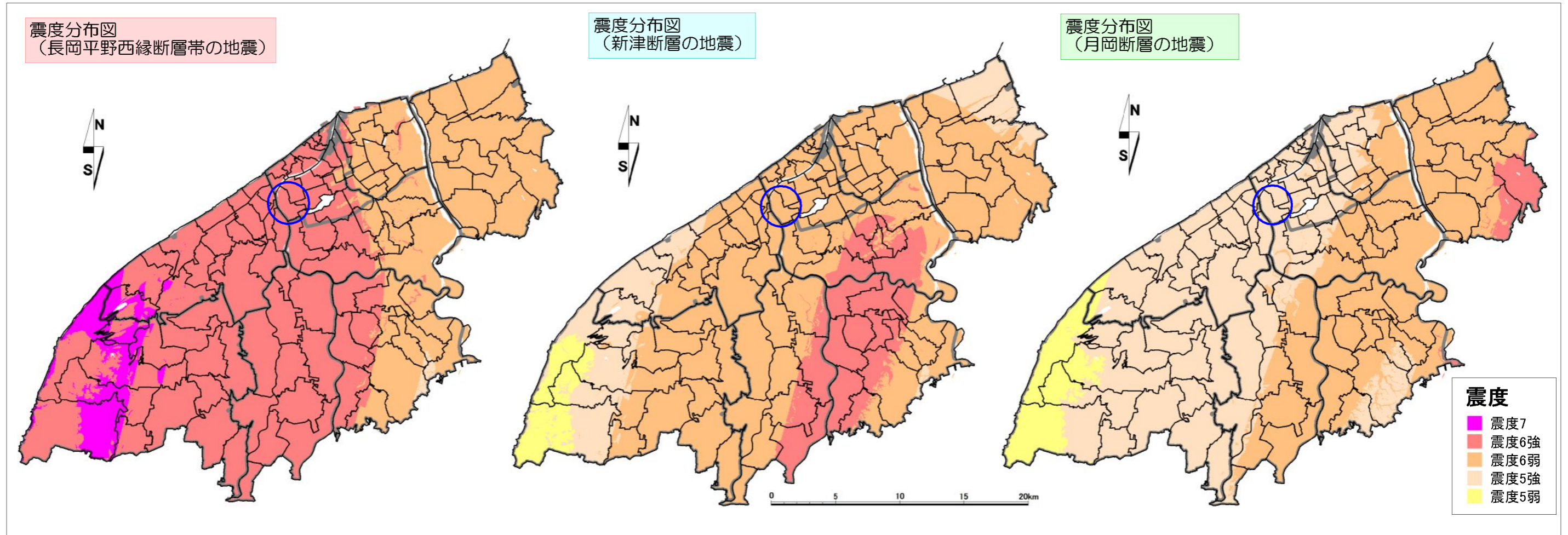
Table of evacuation facilities within the district: 施設名, 標高(m), 階数, 地震, 津波, 洪水, 土砂災害. Includes 鳥屋野小学校, 上山コミュニティハウス, 老人保健施設 にいがた園, おもと園.

●地区外の避難所・津波避難ビルなど

Table of evacuation facilities outside the district: 施設名, 標高(m), 階数, 地震, 津波, 洪水, 土砂災害. Includes 上山小学校, 上山中学校, 鳥屋野中学校, 社会福祉法人常陽会 せきやの里, 関屋大川前住宅.

●災害危険性の評価

Table evaluating disaster risks: 地震 (津波), 水害 (洪水). Describes risks of strong shaking and flooding in the area.



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年 断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。 月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上 断層の活動性 0.4m/千年程度

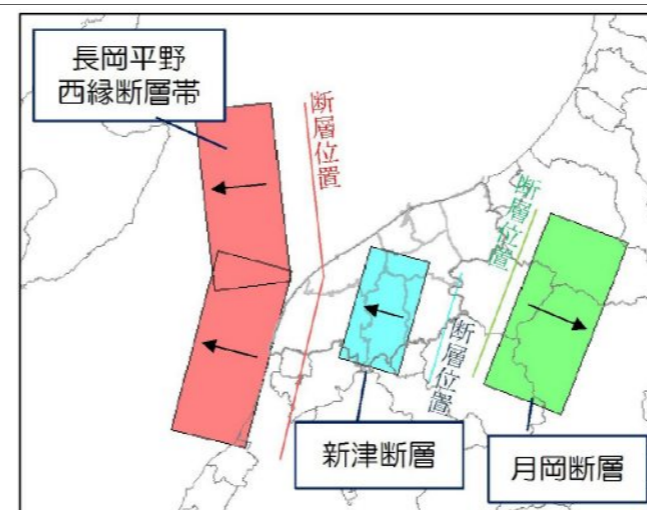
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

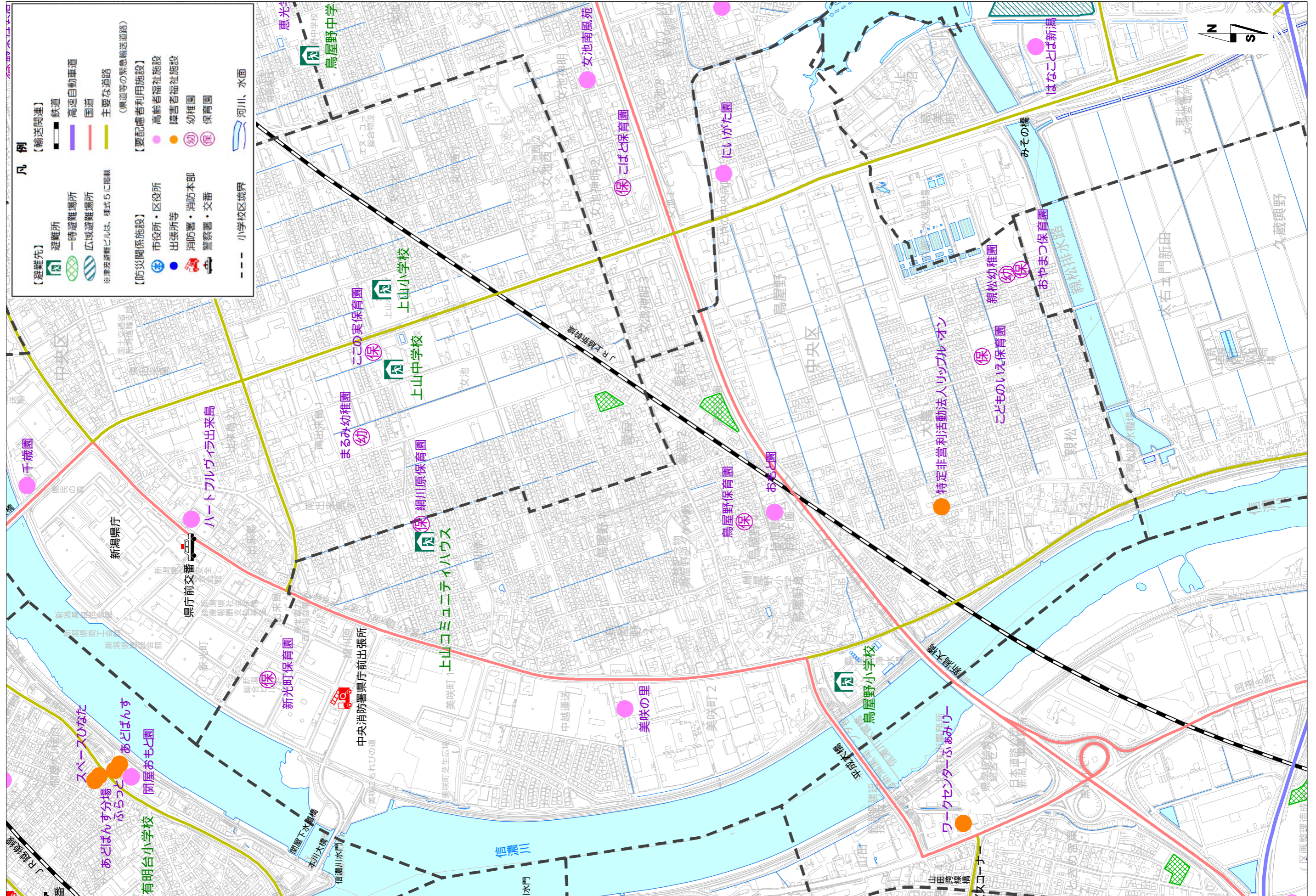
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。



← は、断層の傾きを示しています。



【出典】 隣接の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)

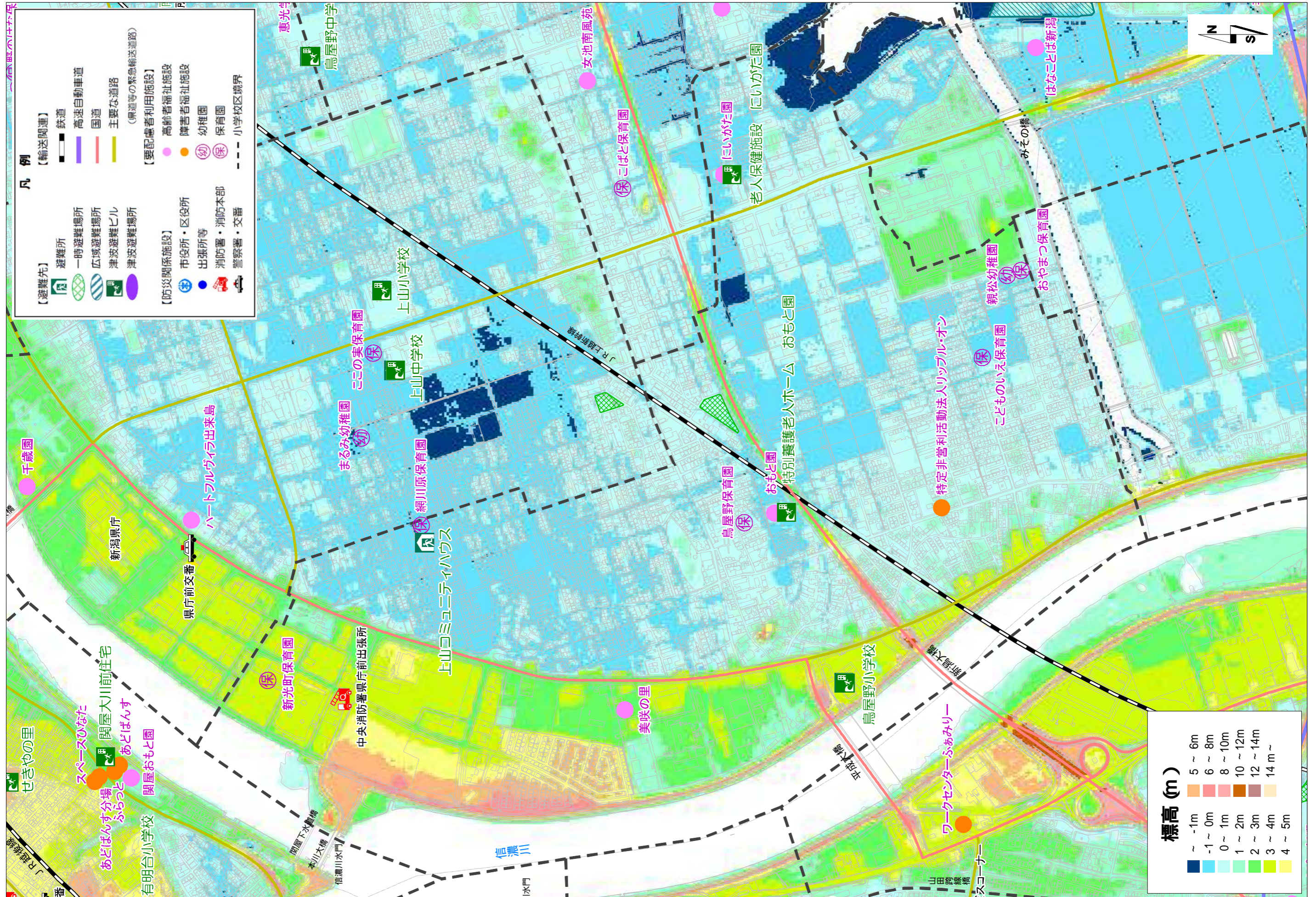




〔出典〕 航空写真(平成26年4月)



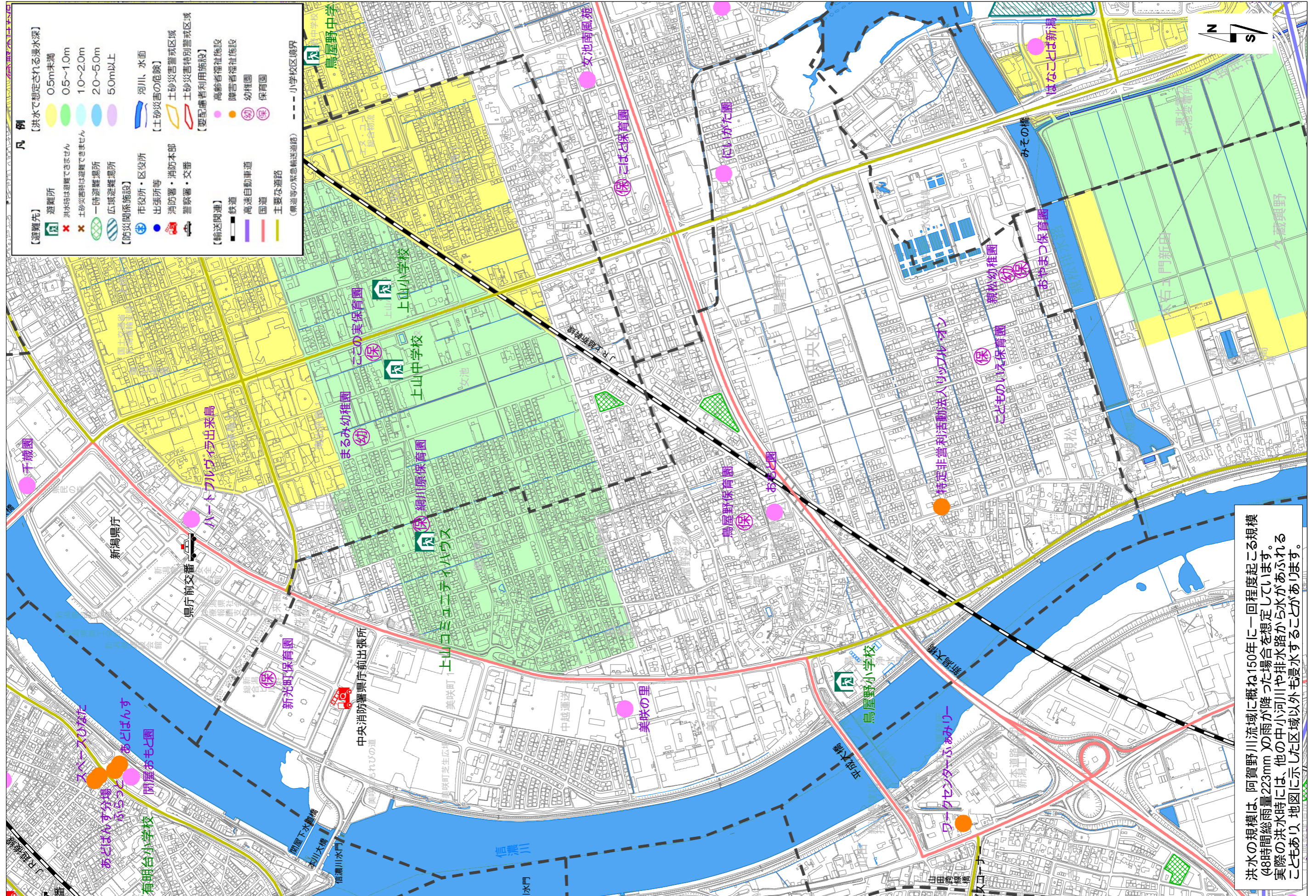
様式5 標高分布図



【出典】 隣接の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年) 5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)



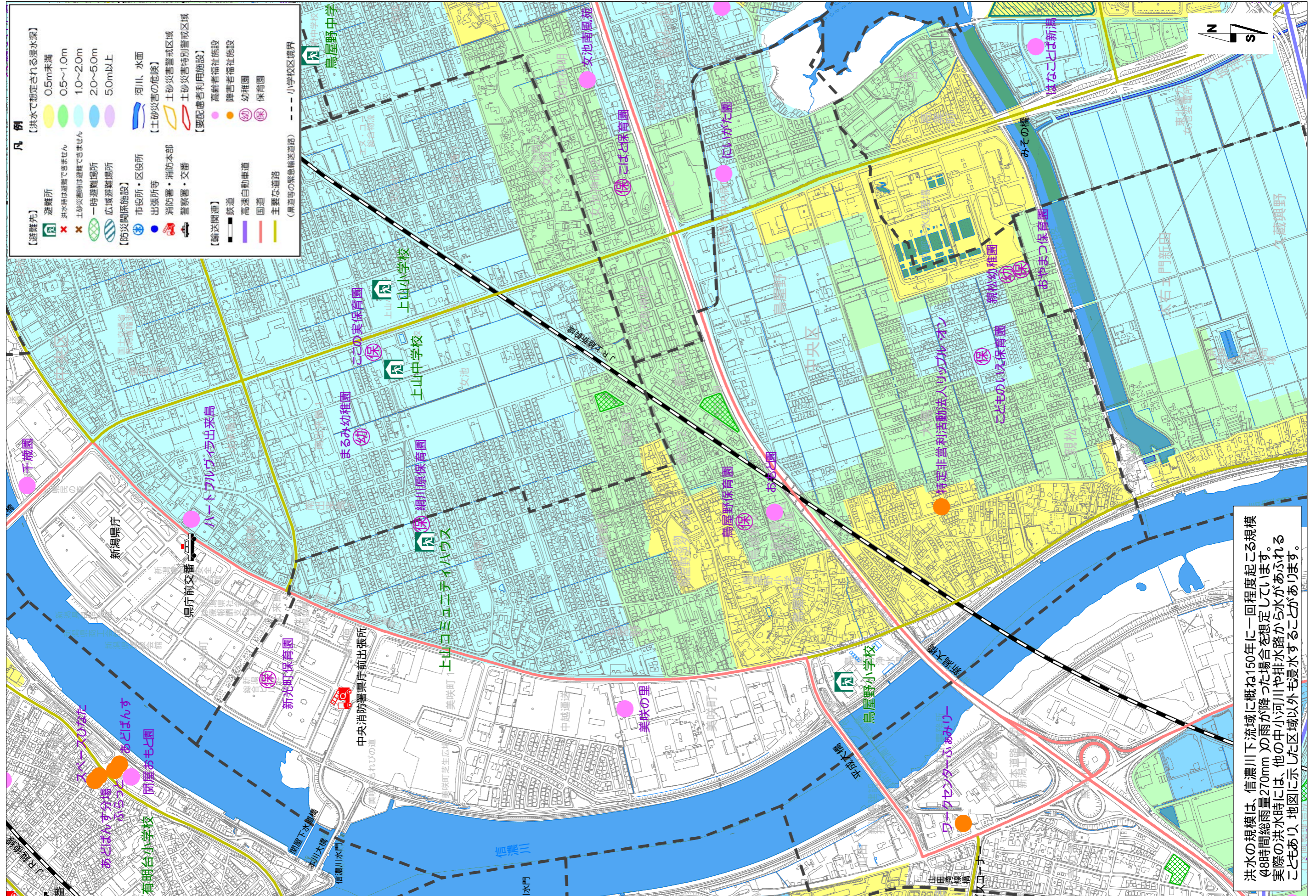
様式6-1 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（阿賀野川）



【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年) 阿賀野川浸水想定区域(国土交通省,平成14年1月31日)



様式6-2 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（信濃川下流）



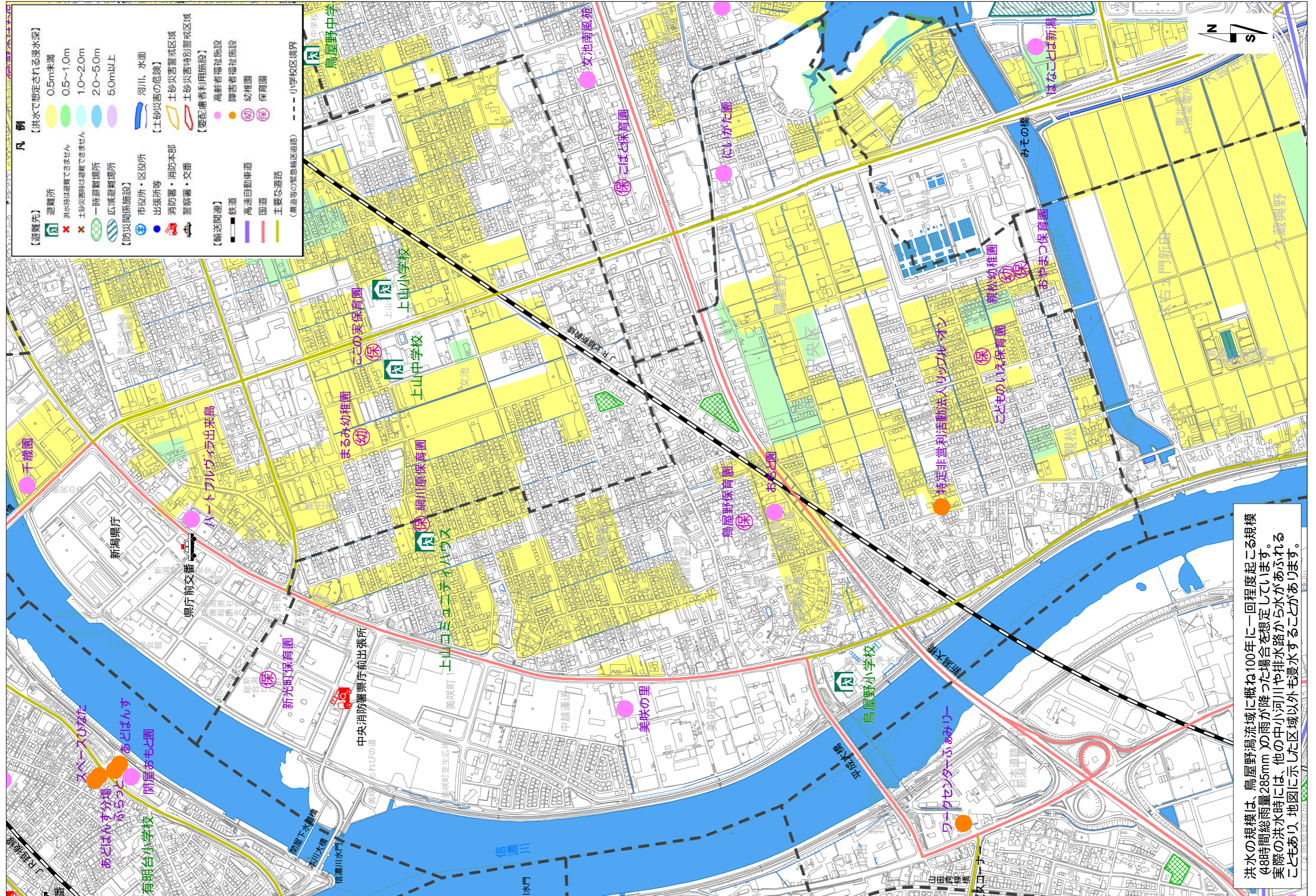
洪水の規模は、信濃川下流域に概ね150年に一回程度起こる規模(48時間総雨量270mm)の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
 信濃川下流浸水想定区域(国土交通省,平成14年4月30日)



様式6-3 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（栗ノ木川上流・鳥屋野潟・鳥屋野潟放水路）

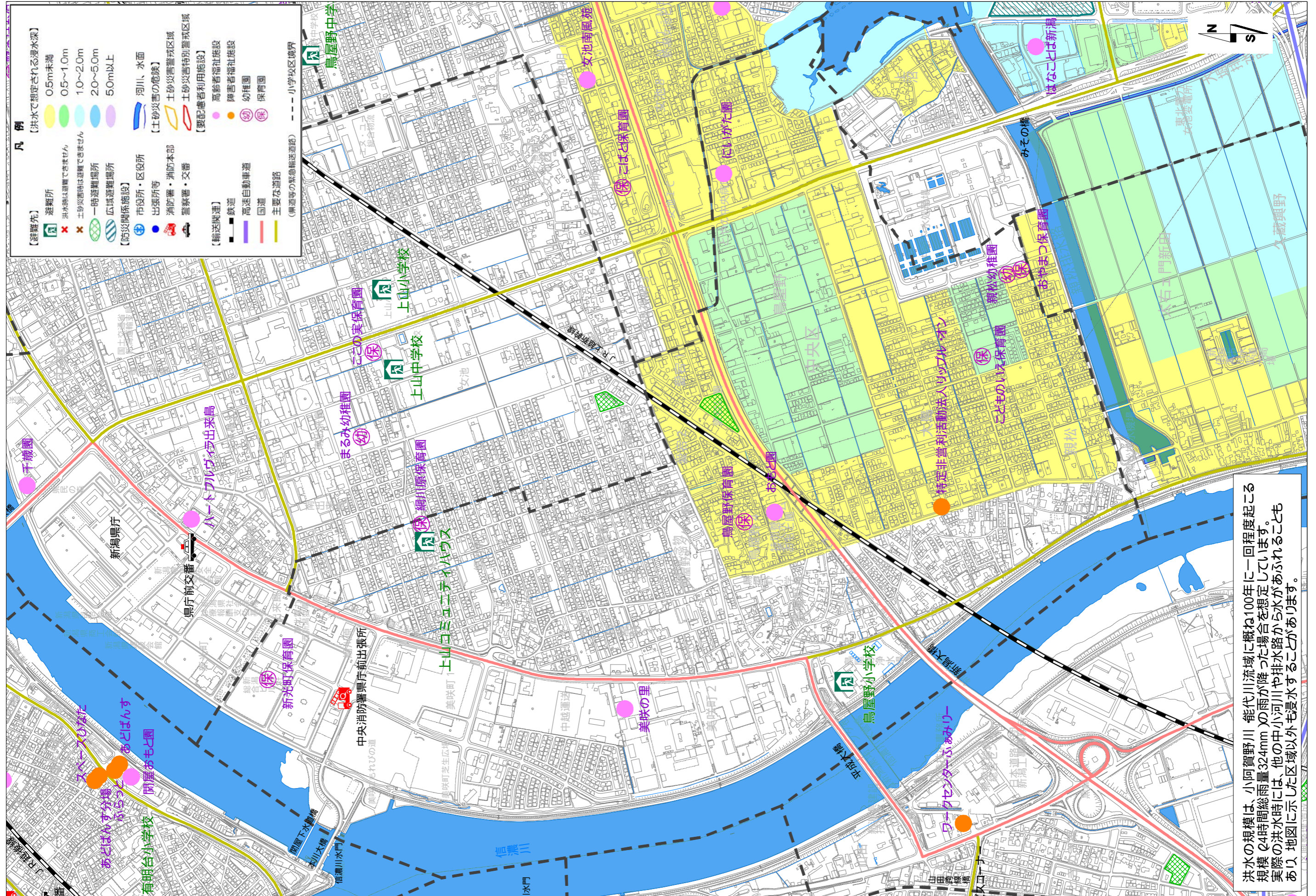
鳥屋野小学校区



0 100 200 400 600 800 1000m

様式6-4 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（小阿賀野川・能代川）

鳥屋野小学校区



洪水の規模は、小阿賀野川・能代川流域に概ね100年に一回程度起こる規模（4時間総雨量324mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外にも浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年，平成25年，平成26年）
小阿賀野川 能代川浸水想定区域（新潟県，平成16年6月23日）

